

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		豊島区子ども読書活動推進計画（第三次）策定委員会（第5回）
事務局（担当課）		文化商工部 図書館課
開催日時		平成28年5月30日（月） 午後2時～2時44分
開催場所		会議室（中央図書館 5階）
議 題		議題1 パブリックコメントの結果について 議題2 豊島区子ども読書活動推進計画（第三次）の計画案について 議題3 今後のスケジュールについて
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0 人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委 員	委員長 小澤 弘一 文化商工部長 副委員長 天貝 勝己 教育部長 委 員 相部まゆみ 地域区民ひろば課長(代理) " 樋口 友久 文化商工部文化デザイン課長 " 藤田 力 文化商工部学習・スポーツ課長 " 大須賀裕子 文化商工部図書館課長 " 石丸 雄二 池袋保健所健康推進課長 " 荒井 和子 長崎健康相談所長 " 副島 由理 子ども家庭部子ども課長 " 田邊 栄一 子ども家庭部保育課長 " 木山 弓子 教育部学務課長 " 細山 貴信 教育部指導課長（代理） " 小林 幾子 池袋幼稚園長 " 山本 聖志 千登世中学校長
	事 務 局	元川 正子 図書館課経営担当係長 辻 侑子 図書館課 児童・YAグループ 佐藤真理子 図書館課 図書館奉仕員

審 議 経 過

1. 議事内容

議題1 委員長あいさつ

議題2 パブリックコメントの結果について
資料5-2のとおり（説明：図書館課長）

議題3 豊島区子ども読書活動推進計画（第三次）の計画案について
資料5-3のとおり（説明：図書館課長）

議題4 今後のスケジュールについて
資料5-4のとおり（説明：図書館課長）

2. 審議内容（質疑応答）

議題2

副委員長：10件意見が出された中で1件を計画に反映するとうことだが、これは今回の資料にも反映されているということか。

委員：計画に組み込まれている。

副委員長：パブリックコメント実施結果のホームページへの掲載はいつになるか。

委員：第三次計画と同時に、7月に掲載予定。

議題3

委員長：昨年5月20日から検討を重ねてきたが、今回ほとんどが新しい方になったので、新たな目線でご意見ご質問をいただきたい。

委員：図書館が指定管理制度に移行すると、受託会社にはどのようにこの計画の推進のために話をしてくのか。

委員：指定管理導入は4月からということで、策定には参加していないが、連絡会等で情報共有をしていきたいと考えている。

委員：特に地域館での子ども向けの読み聞かせなどは重要な事業なので、充実させていきたい。

委員：逆に、指定管理館の子ども向け行事のノウハウなども取り入れて充実を図っていく。

委員：豊島区らしさ、郷土色が出た計画である。今後の指標などが各論であるならば、結論が少々見にくいように思われる。ぜひ数ページの概要版の作成もしていただければ、わかりやすいのではないかと。

委員：子どもスキップ、ジャンプの読書の充実という話があるが、図書館の事業との連携・タイアップはあるのか。

委員：明記はしていないが、YA世代へのアプローチはとても重要だと考えている。

ぜひスキップやジャンプとも連携して、どのようなことをすると図書館に通いたくなるか等、利用者さんのご意見もいただきながら進めていきたい。

委員：学校としては、学校司書にできるだけ多くの日数きていただけるとありがたい。また、保護者の方を中心にボランティアにも入ってもらっており、学校の図書館の環境はかなり整ってきている。また、区立図書館との連携についても、としょねっと便などの活用で進んでいるので、学校司書の面で今後も連携をお願いしたい。

委員：学校図書標準を基準として蔵書数を増やすということだが、このところ全体的に増えてきており、廃棄も増えて古いものの入れ替えも進んでいる。しかし、各学校の廃棄数を見ると、年間で3冊や0冊で、蔵書の新陳代謝がしっかりなされていないところもあるようだ。今後は量だけでなく質の向上も心掛けていきたい。

委員：今年度から学校に司書が行くようになり、夏を中心に曝書を実施してどれだけ本があるのかを確認し、図書館と同じ視点で学校図書館も見直していく予定だ。また、学校と図書館が連携したことで、学校への団体貸出が増えるといういい効果もあった。そうした形でも学校図書館支援を続けていきたい。

委員：区立幼稚園では絵本を通した活動が盛んにおこなわれている。今回の計画を拝見して、家庭への貸出もさらに充実させていきたい。また、郷土資料館の民話や幼児向けのおはなし会などをリンクさせて、子どもたちに昔話や地域の民話を伝えるような機会を作っていただけるとありがたい。保護者の方も若くなってきているので、昔話、民話への接点を作るなど、充実させていきたい。

委員：健診に来られる保護者の方の様子を見てみると、スマートフォンを見ている方が多いので、絵本の楽しさを伝えられるような新しい機会を作っていきたい。

委員：両親学級の際、図書館から読み聞かせの方に来ていただいたり、ブックリストを配布したりと、図書館とは連携している。また、鬼子母神 plus では子育て支援や女性のキャリアアップなどの情報発信をしているが、今後より魅力的なものにしていくために、協力していきたい。

委員：保育園の子どもたちにとっても本に触れるのは大事な経験である。保育園の本の選び方など、図書館課とも連携して充実していきたい。

委員：区民ひろばは28年度で子育て広場がすべて開設される。計画にもあるように、読み聞かせ事業では図書館課とも連携して充実させていきたい。

委員：新しい事業として読書通帳があるが、おもしろい取り組みだと思う。具体的などのような内容なのか。

委員：貸出履歴が自分でわかるようにするもの。できれば学校図書館だけではなく、区立図書館も利用できるような形のものを検討している。知識や経験がお金のように貯まっていくのを感じてもらえれば。また、履歴を司書が見て読書のア

ドバイスにも使うことができる。自分の読書の傾向を知ることで新しい発見もできるのではないか。

委員長：皆様からご意見ご質問を頂き、大まかなところで本計画案についてご了承いただけたかと思えます。今後言葉遣いなどお気づきの点がありましたらご指摘をお願いいたします。

議題 4

委員：第三次の策定委員会は今回で最後になりますが、今後は「第何次」とはせずに、策定委員会として進捗管理等でご協力をいただきたい。

委員長：では、以上で本日の策定委員会を終了とさせていただきます。

提出された資料等	配付資料 5-1 平成 28 年度豊島区子ども読書活動推進計画（第三次）策定委員会委員名簿 5-2 子ども読書活動推進計画（第三次）（案）パブリックコメント結果について 5-3 豊島区子ども読書活動推進計画（第三次）の計画案 5-4 今後のスケジュール
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------